

福岡市公報 第7172号（別冊）

令和 6 年度 下半期

業務状況の説明

（公営企業会計）

福岡市モーターボート競走事業の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、令和6年度下半期（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）における本市モーターボート競走事業の業務状況を次のように公表する。

令和7年8月28日

福岡市長 高 島 宗 一 郎

福岡市モーターボート競走事業の令和6年度下半期の業務状況
(第18回公表)
目 次

	ページ
1 概 況	1
2 事 業 報 告 書	2
3 損 益 計 算 書	3
4 貸 借 対 照 表	3
5 企業債及び一時借入金の現在高	3

1 概況

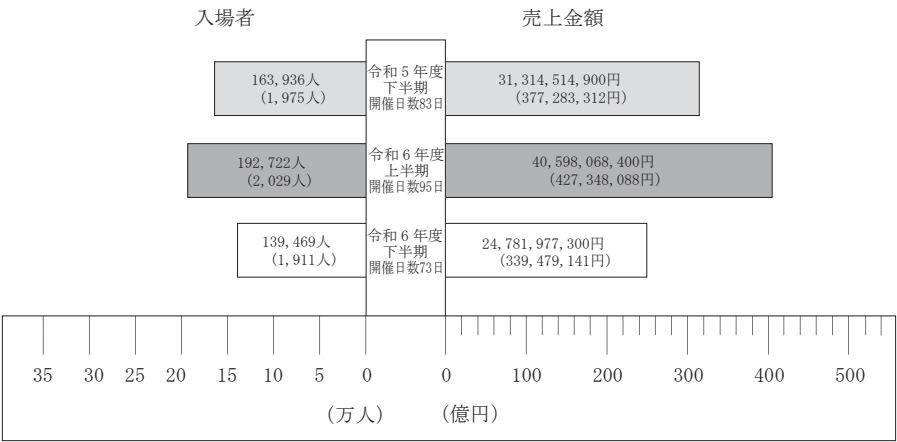
令和6年度下半期の開催日数は73日（前年同期比10日減）、入場者数が139,469人（1日平均 1,911人）で、前年度同期と比べ14.9パーセントの減（1日平均3.2パーセントの減）となっております。

売上金額は、24,781,977,300円（1日平均339,479,141円）で、前年度同期と比べ20.9パーセントの減（1日平均10パーセントの減）となっております。

また、場間場外発売については、場内売上が1,252,024,300円、外向発売所（ペラボート福岡）売上が6,158,742,400円、合計7,410,766,700円で、前年度同期と比べ4.1パーセントの減となっております。

2 事業報告書

入場者及び売上金額 () は1日平均



3 損益計算書（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：千円）

区 分	金 額
総 収 益 (A)	28,102,998
営 業 収 益	28,072,790
営 業 外 収 益	30,208
総 費 用 (B)	28,647,147
営 業 費 用	27,774,516
営 業 外 費 用	872,631
差引損益(A)－(B)	△ 544,149

4 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	23,067,728	固定負債	355,767
流動資産	23,503,966	流動負債	1,704,531
		繰延収益	323,968
		資 本 金	27,247,786
		剰 余 金	16,939,642
計	46,571,694	計	46,571,694

5 企業債及び一時借入金の現在高（令和7年3月31日現在）

(1) 企業債の現在高

なし

(2) 一時借入金の現在高

なし

福岡市集落排水事業の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、令和6年度下半期（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）における本市集落排水事業の業務状況を次のように公表する。

令和7年8月28日

福岡市長 高 島 宗 一 郎

福岡市集落排水事業の令和6年度下半期の業務状況 (第2回公表)	
目 次	
	ページ
1 概 況	4
2 事業報告書	4
3 損益計算書	5
4 貸借対照表	5
5 企業債及び一時借入金の現在高	5

1 概況

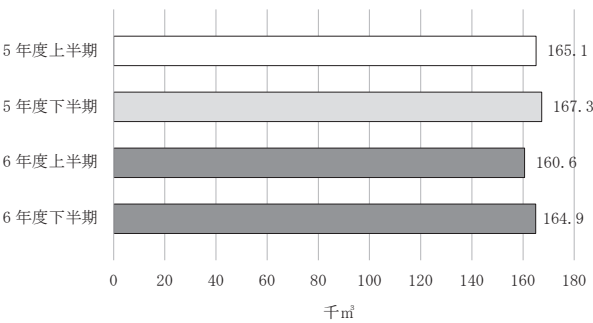
集落排水事業では、令和6年度下半期も適切な運転管理の他、各施設が十分に機能するよう老朽化の進んだ機器を更新する等の管理・運営を行いました。

また、地方公営企業法の財務規定を適用した企業会計制度を導入することで、財務状況を的確に把握し、効率的な運営を行ってまいりました。

今後も、利用される方の生活環境や公共用水域の水質保全に寄与するべく、適切に事業運営を行ってまいります。

2 事業報告書

処理水量



3 損益計算書（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：千円）

区 分	金 額
総 収 益 (A)	201,285
営 業 収 益	91,686
営 業 外 収 益	109,599
特 別 利 益	0
総 費 用 (B)	344,832
営 業 費 用	326,712
営 業 外 費 用	17,757
特 別 損 失	363
差引損益(A)－(B)	△ 143,547

4 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	3,694,210	固定負債	485,998
流動資産	143,292	流動負債	219,131
		繰延収益	1,718,546
		資 本 金	1,413,827
		剰 余 金	0
計	3,837,502	計	3,837,502

5 企業債及び一時借入金の現在高（令和7年3月31日現在）

ア 企業債の現在高

（単位：百万円）

令 和 6 年 度 上半期末現在高	令和6年度下半期		令 和 6 年 度 末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
649	20	96	573

イ 一時借入金の現在高

なし

福岡市下水道事業の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、令和6年度下半期（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）における本市下水道事業の業務状況を次のように公表する。

令和7年8月28日

福岡市長 高 島 宗 一 郎

福岡市下水道事業の令和6年度下半期の業務状況 (第78回公表)	
目 次	ページ
1 概 況	6
2 事 業 報 告 書	6
3 損 益 計 算 書	7
4 貸 借 対 照 表	7
5 企業債及び一時借入金の現在高	7

1 概況

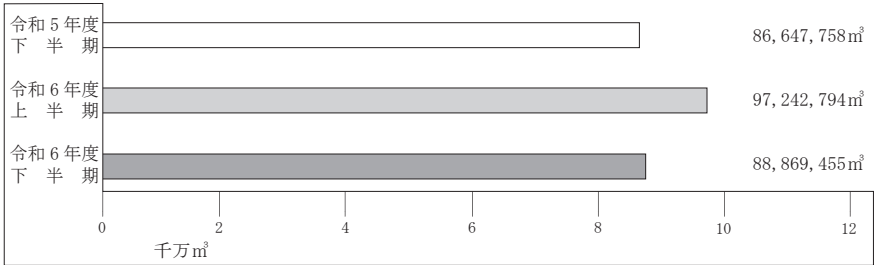
下水道事業では、令和6年度下半期も老朽化した施設の改築更新を最重点として事業を実施し、また、重点地区を定め雨水対策を行う「雨水整備D o プラン2026」及び雨水対策を強化した「雨水整備レインボープラン天神」に基づく施設整備や、下水道施設の耐震化を進めてまいりました。

また、公共用水域の水質保全のため、合流式下水道の改善などを進めるとともに、下水道資源の有効利用等を推進してまいりました。

今後とも、市民の皆様が下水道サービスを安定的・継続的に利用でき、快適で安心して暮らせまよう、適正かつ効率的な事業運営に取り組んでまいります。

2 事業報告書

処理水量



※場内循環水を含む。

3 損益計算書（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：千円）

区 分	金 額
総 収 益 (A)	28,654,237
営 業 収 益	23,751,147
営 業 外 収 益	4,849,856
特 別 利 益	53,234
総 費 用 (B)	26,087,180
営 業 費 用	24,078,791
営 業 外 費 用	2,009,524
特 別 損 失	△1,135
差引損益(A)－(B)	2,567,057

4 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	756,430,922	固定負債	286,311,340
流動資産	31,579,704	流動負債	34,894,212
		繰延収益	209,707,110
		資 本 金	174,879,855
		剰 余 金	82,218,109
計	788,010,626	計	788,010,626

5 企業債及び一時借入金の現在高（令和7年3月31日現在）

(1) 企業債の現在高

（単位：百万円）

令 和 6 年 度 上半期末現在高	令和6年度下半期		令 和 6 年 度 末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
304,366	16,884	15,612	305,638

(2) 一時借入金の現在高

なし

令和7年8月28日

福岡市水道事業の令和6年度下半期の業務状況
(第145回公表)

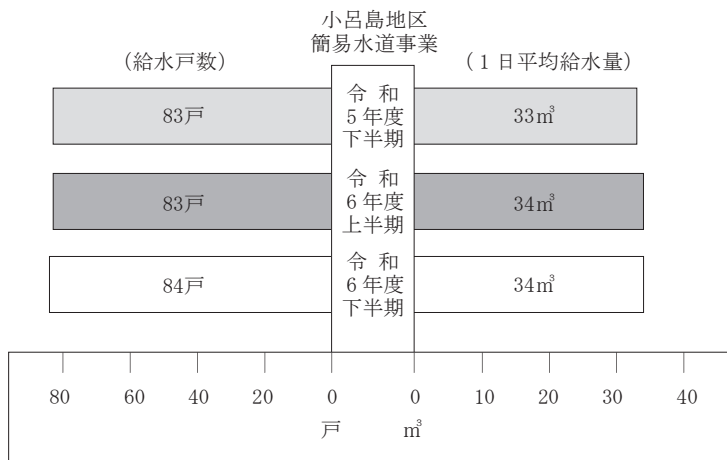
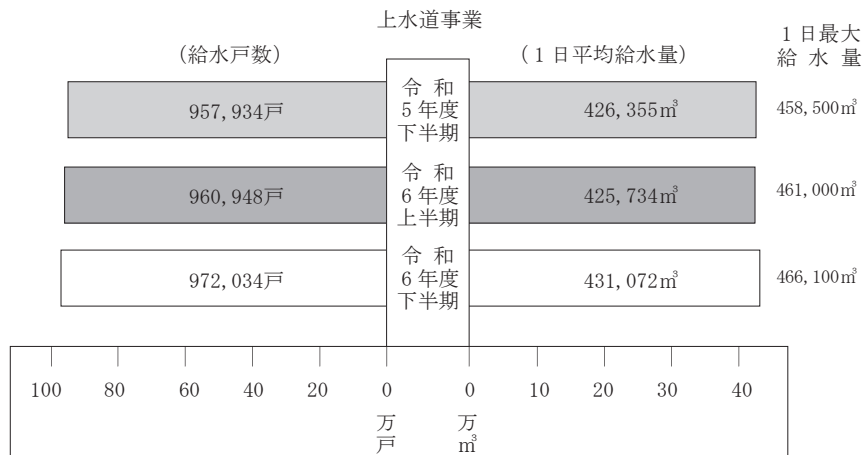
目次		ページ
1	概況	8
2	事業報告書	9
3	損益計算書	10
4	貸借対照表	10
5	企業債及び一時借入金の現在高	10

令和6年度下半期も「福岡市水道長期ビジョン2028」に基づく水の安定供給に向けた計画的な施設整備等の各施策を着実に実施してまいりました。

今後とも、「みなさまから信頼される水道」の実現に向け、安全で良質な水の安定供給に努めるとともに、企業債残高の縮減など、経営の効率化と財政の健全化に取り組んでまいります。

2 事業報告書

給水状況



3 損益計算書（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：千円）

区 分	金 額
総 収 益 (A)	18,993,323
営 業 収 益	16,501,749
営 業 外 収 益	2,476,689
特 別 利 益	14,885
総 費 用 (B)	17,245,510
営 業 費 用	16,571,521
営 業 外 費 用	668,771
特 別 損 失	5,218
差引損益(A)－(B)	1,747,813

4 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	388,164,836	固定負債	101,674,843
流動資産	26,877,559	流動負債	19,332,445
		繰延収益	62,039,737
		資 本 金	219,457,541
		剰 余 金	12,537,829
計	415,042,395	計	415,042,395

5 企業債及び一時借入金の現在高（令和7年3月31日現在）

(1) 企業債の現在高

（単位：百万円）

令 和 6 年 度 上半期末現在高	令 和 6 年 度 下 半 期		令 和 6 年 度 末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
100,918	7,091	3,728	104,281

(2) 一時借入金の現在高

なし

福岡市水道事業の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、令和6年度下半期（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）における本市工業用水道事業の業務状況を次のように公表する。

令和7年8月28日

福岡市長 高 島 宗 一 郎

福岡市工業用水道事業の令和6年度下半期の業務状況
(第120回公表)
目 次

ページ

1 概 況	11
2 事業報告書	11
3 損益計算書	12
4 貸借対照表	12
5 企業債及び一時借入金の現在高	12

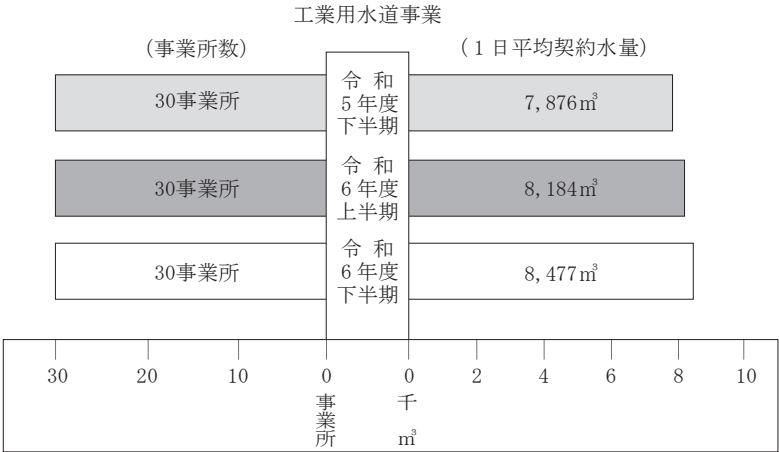
1 概況

令和6年度下半期も「福岡市工業用水道長期ビジョン2028」に基づく安定供給と安定経営の持続に向けた各施策を着実に実施してまいりました。

今後とも、「産業と暮らしを支える工業用水道を次世代へ」健全な形で確実に引き継いでいけるよう、各施策を着実に実施してまいります。

2 事業報告書

給水状況



3 損益計算書（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：千円）

区 分	金 額
総 収 益 (A)	113,985
営 業 収 益	108,296
営 業 外 収 益	5,689
総 費 用 (B)	136,070
営 業 費 用	128,491
営 業 外 費 用	7,579
差引損益(A)－(B)	△ 22,085

4 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	3,657,911	固定負債	2,885,280
流動資産	955,021	流動負債	347,355
		繰延収益	340,313
		資 本 金	588,407
		剰 余 金	451,577
計	4,612,932	計	4,612,932

5 企業債及び一時借入金の現在高（令和7年3月31日現在）

(1) 企業債の現在高

（単位：百万円）

令 和 6 年 度 上半期末現在高	令和6年度下半期		令 和 6 年 度 末 現 在 高
	発 行 額	償 還 額	
2,582	355	19	2,918

(2) 一時借入金の現在高

なし

福岡市交通事業の設置等に関する条例第8条第4項の規定により、令和6年度下半期（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）における本市高速鉄道事業の業務状況を次のように公表する。

令和7年8月28日

福岡市長 高 島 宗 一 郎

福岡市高速鉄道事業の令和6年度下半期の業務状況
(第102回公表)

目 次

ページ

1 概 況	13
2 事業報告書	14
3 損益計算書	14
4 貸借対照表	15
5 企業債及び一時借入金の現在高	15

1 概況

令和6年度下半期における輸送人員は、定期の利用者が43,850,100人（1日平均240,935人）、定期外の利用者が52,817,766人（1日平均290,208人）の計96,667,866人（1日平均531,143人）で、前年度同期と比べ、7,532,737人（8.45%）の増加となっております。

増客増収の取組みとして、地下鉄を利用した周遊イベントや沿線施設と連携したイベントの実施など、沿線の魅力や地下鉄の利便性のPRを積極的に推進するとともに、広告の販売促進やお客ニーズに対応した新規店舗の誘致及び既存店舗区画の事業者公募など駅空間の有効活用、収益向上に取り組んでまいりました。

また、営業線改良事業では施設や車両等の健全性・安全性を確保するため、3000系車両の列車制御装置の更新、1000N系車両の更新及び土木構造物の改良工事等を実施するとともに、快適で質の高いサービスを提供するため、車両優先スペースの改修や案内サインの改良等に取り組みました。

この結果、当期の経営状況は、約52億円の純利益を計上しました。

今後とも「福岡市地下鉄長期ビジョン」に定めた経営理念の下、安全・安心を最優先に、計画的かつ効率的な投資や増収対策に取り組んでまいります。

2 事業報告書

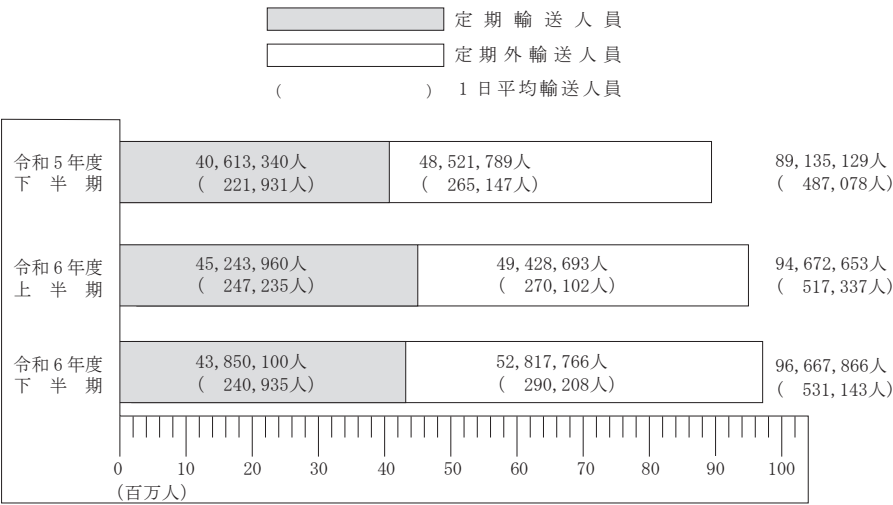
(1) 営業区間及び営業キロ

空港線（1号線）	姪浜	～	福岡空港	13.1キロメートル
箱崎線（2号線）	中洲川端	～	貝塚	4.7キロメートル
七隈線（3号線）	橋本	～	博多	13.6キロメートル
			合 計	31.4キロメートル

(2) 在籍車両数

234両

(3) 輸送人員



3 損益計算書（令和6年10月1日から令和7年3月31日まで）

（単位：千円）

区 分	金 額
総 収 益 (A)	21,230,364
営 業 収 益	18,219,245
営 業 外 収 益	3,000,426
特 別 利 益	10,693
総 費 用 (B)	16,008,112
営 業 費 用	15,062,138
営 業 外 費 用	943,948
特 別 損 失	2,026
差引損益(A)－(B)	5,222,252

4 貸借対照表（令和7年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	348,418,860	固定負債	178,962,439
流動資産	27,135,332	流動負債	39,636,243
		繰延収益	95,562,764
		資本金	141,690,569
		剰余金	△ 80,297,823
計	375,554,192	計	375,554,192

5 企業債及び一時借入金の現在高（令和7年3月31日現在）

(1) 企業債の現在高

（単位：百万円）

令和6年度 上半期末現在高	令和6年度下半期		令和6年度末 現在高
	発行額	償還額	
200,927	19,403	22,422	197,908

(2) 一時借入金の現在高

なし

印刷所 松影堂印刷株式会社